

県民の皆さまへのメッセージ

<感染状況・県の対応ステージ引き下げ>

- 県内の感染状況は、10月に入り、さらに落ち着いてきており、今週の月曜日（10月3日）には、一日の新規感染者数が7月11日以来となる100人を下回りました。
また、週単位で比較すると、新規感染者数は前週の概ね6割から7割台にまで順調に減少しています。
- 「県の対応の目安」の指標を見ても、「病床占有率」や「直近7日間の70歳以上の新規感染者数」は安定していますので、こうした状況を踏まえ、県の対応レベルを5段階のうち下から2番目の「注意（黄）」に引き下げることにしました。

ステージ引き下げに伴うお願い

<会食について>

- これまで、県の対応ステージは「警戒（オレンジ）」であり、県民の皆さまには、会食に際に「可能な範囲で規模縮小・時間短縮」していただくようお願いしていました。
- 今回、県の対応ステージを「注意」に引き下げることに伴い、「規模縮小・時間短縮」の要請については、終了することとします。
ただし、会食の際に会話が主となる時間帯においては、できる限りマスクを着用するといった基本的な感染防止対策を引き続きお願いします。

<コロナ受診について>

- 検査キットの無料配布事業は、今月14日で休止いたします。
この検査キットの無料配布事業は、医療のひっ迫回避を目的に、8月から特別な対策として行ってまいりましたが、今後はご自身で検査キットを購入していただくか、発熱外来で受診していただくこととなりますので、ご理解ご協力をお願いします。

感染防止に関するお願い

<ワクチン接種について>

○ これまで、新型コロナウイルスは、年末年始に感染の波が発生していますので、この秋から冬にかけては十分な注意が必要です。

○ 感染を食い止め、重症化させないことを考えると、ワクチン接種は極めて有効な対策になります。

特に、先月下旬からオミクロン株に対応した新しいワクチン接種が開始しています。従来のワクチンを上回る効果があるとされていますので、対象者の方々は、接種券が届きましたら積極的な接種をお願いします。

なお、10月29日（土）からは、県と高知市が合同で大規模接種会場を設けて、土日祝日に対応することとしましたので、積極的に活用いただいて、ワクチン接種を進めていきたいと考えています。

<季節性インフルエンザの予防について>

○ 今後は、季節性インフルエンザも流行しやすい時期に入り、新型コロナとの同時流行も懸念されています。発症予防や重症化予防のため、高齢者や基礎疾患がある方などは、是非ともインフルエンザワクチンも積極的に接種していただくようお願いします。

<最後に/基本的な感染防止対策の徹底>

○ ワクチン接種、マスク、手洗い、消毒、こうした基本的な感染防止対策は、コロナ対策だけでなく、季節性インフルエンザ対策にも共通しますので、引き続きワクチン接種や基本的な感染防止対策について、ご協力をお願いします。

令和4年10月6日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長

(知事) 濱田省司